

午後二時三十二分 開会

○宮原議長「ただいまから高等教育機関問題対策等特別委員会を開きます。

委員会条例第七条第二項の規定によりまして、委員長互選に関する職務は年長の委員が行うことになっていきます。

出席委員中、八谷克幸委員が年長の委員ですので御紹介いたします。

○八谷臨時委員長「私が、年長委員のゆえをもちまして、臨時委員長の職務を行います。何とぞよろしくお願いいたします。

○ 仮 議 席 指 定

○八谷臨時委員長「まず、仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただいま御着席の議席を指定いたします。

○ 委 員 長 選 挙

○八谷臨時委員長「これより委員長の互選を行います。

この際、お諮りいたします。

互選の方法につきましては、地方自治法第百十八条第二項の規定を準用し、指名推選の方法によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○八谷臨時委員長「御異議なしと認めます。よって、委員長互選の方法は、指名推選の方法によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法につきましては、臨時委員長において指名することにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○八谷臨時委員長「御異議なしと認めます。よって、臨時委員長において指名することに決しました。

委員長に下田寛委員を指名いたします。

ただいま臨時委員長において指名いたしました下田寛委員を当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○八谷臨時委員長「御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました下田寛委員が委員長に当選されました。

下田寛委員が委員会室におられますので、会議規則第三十一条第二項の規定を準用し、委員長当選の告知をいたします。

下田寛委員、委員長席にお着き願ひます。

○ 委員長就任挨拶

○下田委員長「ただいま皆様にご挨拶いただきました下田寛でございます。

ことしは高等教育に関して、大変重要な局面をむかえる重要な委員会であると認識をしております。皆様としつかりとした議論ができますように委員長職を全うさせていただきたいと思ひておりますのでよろしく願ひいたします。

また、私、何分未熟者でございます。議員の皆様はもちろん、執行部の皆様からも御指導、御鞭撻を心からお願ひを申し上げまして御挨拶とさせていただきます。よろしく願ひいたします。（拍手）

○ 副 委 員 長 選 挙

○下田委員長「これより副委員長の互選を行います。

この際、お諮りいたします。

互選の方法につきましては、地方自治法第百十八条第二項の規定を準用し、指名推選の方法によりたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○下田委員長「御異議なしと認めます。よって、副委員長互選の方法は指名推選の方法によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法につきましては、委員長において指名することにいたしたいと思  
います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○下田委員長「御異議なしと認めます。よって、委員長において指名するこ  
とに決しました。

副委員長に木村雄一委員を指名いたします。

ただいま委員長において指名いたしました木村雄一委員を副委員長の当選人  
と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○下田委員長「御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました木  
村雄一委員が副委員長に当選されました。

木村雄一委員が委員会室におられますので、会議規則第三十一条第二項の規  
定を準用し、副委員長当選の告知をいたします。

副委員長に当選された木村雄一委員から挨拶があります。

○副委員長就任挨拶

○木村副委員長「ただいま副委員長として御推挙いただきました木村でござい  
ます。

委員長の補佐役としてしっかりその務めを果たしてまいりたいと思います。  
委員各位の皆様の御指導、御鞭撻のほど何とぞよろしくお願いいたします。  
(拍手)

○下田委員長「以上で正副委員長の互選を終了いたしました。

○議席指定

○下田委員長「なお、議席は、会議規則第四条第一項の規定を準用し、委員長  
において指定いたします。

議席は、ただいま御着席の議席を指定いたします。

○会議録署名者指名

○下田委員長「会議録署名者として桃崎祐介委員、一ノ瀬裕子委員、酒井幸盛  
委員、以上の三人を指名いたします。

○理事選出

○下田委員長「次に、委員長から御連絡いたします。

各会派より理事一名を選出の上、委員長までお届け願います。

以上で、高等教育機関問題対策等特別委員会を閉会いたします。

午後二時三十九分 閉会

議事課議事・記録担当会計年度任用職員 石丸宏子